



帰属問題の解決に向け東京都への調停申請へ  
 【中央防波堤埋立地】

平成29年第2回定例会 6月7日～7月6日

**中央防波堤埋立地の帰属問題の解決に向け**  
**「中央防波堤内側埋立地及び中央防波堤外側埋立地における境界に関する争論の調停申請について」を全会一致で可決**

**主な掲載内容**

- 第2回定例会……………2面
- 提出した意見書(要旨) 5・6面
- 委員会動き
- 皆さまからの請願・陳情……7面
- 中央防波堤埋立地の帰属問題
- 請願・陳情の提出方法
- 一般質問(要旨) ……3～7面
- 議案の審議結果……………8面
- タブレットの活用……………4面
- 議員の辞職

**残暑お見舞い申し上げます**  
 江東区議会議員一同

議員の時候のあいさつ状(答礼のため自筆によるものは除く)は、公職選挙法により禁止されています。  
 残暑見舞のごあいさつは、本紙上をもって代えさせていただきます。

中央防波堤埋立地の帰属問題について掲載

【詳細は2面】

平成29年第2回区議会定例会は、6月7日に開会し、会期30日間で、7月6日に閉会しました。  
 今回の定例会では、「中央防波堤内側埋立地及び中央防波堤外側埋立地における境界に関する争論の調停申請について」など30件の議案について審議し、それぞれ可決しました。  
 6月7日・8日の本会議では、区政一般について、

米沢 和裕(自民)	石川 邦夫(公明)
鈴木 清人(民進)	正保 幹雄(共産)
関根 友子(公明)	吉田 要(民進)
星野 博(自民)	きくち幸江(共産)
図師 和美(無所属)	鬼頭たつや(民進)
山本 真(共産)	中嶋 雅樹(自民)
高村きよみ(公明)	佐藤 信夫(自民)





# 第2回定例会

## 初日の本会議 (6月7日)

会期の決定 (30日間) 〔6月7日～7月6日〕

区長の招集挨拶

諸般報告

専決処分報告

放棄した私債権の報告

区政一般質問 (6名)

議案等の上程・付託

▽報告 (1件) : 平成28年度江東区繰越明許費繰越計算書について

▽区長提出議案 (23件) : 委員会に付託

新規請願陳情の付託等

▽新たな陳情 (12件) : 委員会に付託

## 継続本会議 (6月8日)

区政一般質問 (8名)

## 最終本会議 (7月6日)

諸般報告

監査結果報告

議案等の採決

▽区長提出議案 (23件) : 委員会の報告どおり原案を可決

▽陳情 (10件) : 10件取下承認

議案の上程・付託

▽区長提出議案 (1件) : 委員会に付託

議案の採決

▽区長提出議案 (1件) : 委員会の報告どおり原案を可決

議案の上程・採決

▽議員提出議案【特別委員会の委員定数の変更及び意見書】 (6件) : 原案どおり可決

## 委員会の動き 3/31～7/6

### 企画総務委員会

(5/25 6/13)

▽正副委員長の互選

▽議案14件を審査のうえ可決

▽陳情について審査

▽平成28年度情報公開・個人情報保護制度の実施状況について等理事者の報告を聴取

▽平成30年度東京都に対する要望事項について協議

区民環境委員会

(5/25 6/15)

▽正副委員長の互選

▽議案1件を審査のうえ可決

▽陳情について審査

▽江東区高校生ジュニアリーダー海外派遣事業について等理事者の報告を聴取

▽平成30年度東京都に対する要望事項について協議

厚生委員会

(5/25 6/14)

▽正副委員長の互選

▽議案1件を審査のうえ可決

▽陳情について審査

▽江東区保育所民営化計画について等理事者の報告を聴取

▽平成30年度東京都に対する要望事項について協議

建設委員会

(5/25 6/14)

▽正副委員長の互選

▽議案4件を審査のうえ可決

▽陳情について審査

▽空き家実態調査の実施について等理事者の報告を聴取

▽平成30年度東京都に対する要望事項について協議

### 文教委員会

(4/28 5/25 6/15)

▽正副委員長の互選

▽議案1件を審査のうえ可決

▽陳情について審査

▽平成29年度江東区立中学校生徒海外短期留学について等理事者の報告を聴取

▽平成30年度東京都に対する要望事項について協議



有明西学園の新築工事を視察【文教委員会】

### 議会運営委員会

(5/17・24・25・30 6/6・16 7/5)

▽正副委員長の互選

▽陳情について審査

▽議会運営について協議

清掃港湾・臨海部対策特別委員会

(4/14 5/25 6/19 7/6)

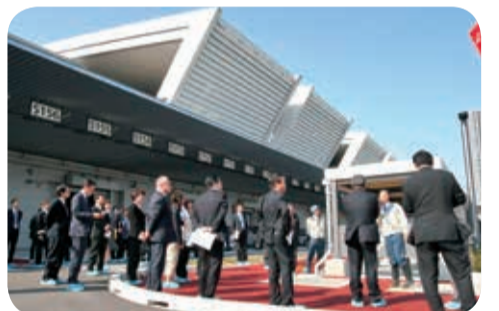
▽正副委員長の互選

▽議案1件を審査のうえ可決

▽陳情について審査

▽旧深川清掃事務所敷地等の用途変更について等理事者の報告を聴取

▽平成30年度東京都に対する要望事項について協議



豊洲市場を視察【清掃港湾・臨海部対策特別委員会】

オリピック・パラリンピック推進特別委員会

(5/25 6/20)

▽正副委員長の互選

▽陳情について審査

▽輸送運営計画V1について等理事者の報告を聴取

▽平成30年度東京都に対する要望事項について協議

防災・まちづくり対策特別委員会

(5/25 6/21)

▽正副委員長の互選

▽議案2件を審査のうえ可決

▽陳情について審査

▽江東区内の大規模開発計画について等理事者の報告を聴取

▽平成30年度東京都に対する要望事項について協議

医療・介護保険制度特別委員会

(5/25 6/22)

▽正副委員長の互選

▽陳情について審査

▽介護保険制度の概要について等理事者の報告を聴取

▽平成30年度東京都に対する要望事項について協議

## 中央防波堤埋立地の帰属問題

### 中央防波堤埋立地の帰属問題

中央防波堤埋立地は、平成8年に内側埋立地が竣工したにもかかわらず、未だにその帰属が確定していません。この埋立地は、ごみ問題による江東区民の犠牲の上に造成された土地であり、当然、江東区に帰属すべきものですが、大田区も、帰属を主張しています。これまで両区で協議を重ねてきましたが、解決に至らず、この度、地方自治法に基づく自治紛争調停制度で解決を図ることとなりました。

#### 中央防波堤埋立地の概要

●内側埋立地  
都は、15号地の次の処分場として中央防波堤内側を提案してきました。当時、江東区は、分散投棄を主張し、厳しく抵抗しました。しかし、昭和47年6月、大局的見地から、他区の清掃工場の建設に地元への理解が得られない場合は中断するなどの条件付きで同意しました。

●外側埋立地  
都は、中央防波堤内側埋立地の次の処分場として、中央防波堤外側を提案してきました。江東区は、引き続き、ごみ公害等で大きな負担を強いるものとして反対を表明しましたが、昭和49年3月、他区が目標年次内に清掃工場を建設することなどの条件付きで同意しました。

●事務処理  
昭和48年に内側埋立地について、昭和63年に外側埋立地について、当時帰属を主張していた5区(江東区、中央区、港区、品川区及び大田区)で締結した覚書に基づき、建築確認等の特別区が処理する事務については、すべて江東区が処理しています。

【江東区の主張】  
①歴史的沿革  
中央防波堤埋立地は、永年に渡って、ごみの埋立処分に伴う江東区民の多大な忍耐と犠牲の上に造成されてきたもので、埋立にあたっては、本区が唯一、負担を被る地元区として、都と正式に協議してきており、当然、本区に帰属すべきです。

②行政上の便益等  
中央防波堤埋立地の埋立免許上の位置、本区との地理的接続性、住民の社会・経済上の便益、行政権行使の実状等に鑑みて、本区に帰属することが最も合理的かつ効果的です。

③将来的な土地利用等  
将来に渡っても、都の廃棄物処理行政において本区が大きな役割を担います。また、本区は、港湾・臨海部の開発や東京2020オリンピック・パラリンピックの準備・開催、更に大会後においても、都と連携して土地の活用を図る立場にあります。係争区域の本区への帰属により、東京港の発展、臨海地域の機能・魅力向上等が実現されます。

【江東区議会の対応】  
江東区議会は、これまで、行政と一体となってこの問題に取り組んできており、今回の調停申請に係る議案についても、全会一致で可決しました。

今後とも、区民、行政と一丸となって、帰属問題の解決に向けて取り組んでまいります。





# 一般質問(要旨)

## 中央防波堤埋立地の 帰属問題について 今後の対応は



自民党  
米沢和裕

**質問** 本区の重要課題を問う。  
 ①築地市場の豊洲への移転整備について(ア)豊洲地区のイメージダウンにつながっている現状や、東京2020オリンピック・パラリンピック開催時の交通輸送面の影響を踏まえると、一日も早く膠着した状況を打開する必要があるが、都における移転問題の検証過程をどのように捉えているのか。(イ)都に対し、早期決断を強く求めていくべきでは。  
 ②中央防波堤埋立地の帰属問題について(ア)事務方協議の経過に対する評価は。(イ)今後の対応は。  
**区長** ①(ア)知事の移転延期の表明から既に9か月が経過しており一刻の猶予もない。(イ)スピード感のある検証作業や、確実な対策を講じた上、知事の責任で安全・安心宣言を行うこと等を求めており、今後も問題の早期解決と本区との約束事項の確実な履行を求める。②(ア)本件の解決に不可欠なプロセスであった。(イ)仮に、調停申請を行う場合は、都の自治紛争処理委員の勧告案を受け入れる覚悟が必要であるため、議会との共通認識を深め、

タイムラインとの相乗効果が期待される。(ウ)相互に連動して大規模水害対策を検討している。  
**質問** 本区の歴史継承を問う。  
 ①本区の先人たちが、ごみ問題や水害等を克服してきたことを、こどもたちに伝えていくべきであるが、本区の歴史について、どのように指導しているのか。  
**教育長** ①小学校と中学校では、こどもたちが必ず本区の歴史を学習する計画を立てており、今後は、教員自身が本区を正しく理解できるように、教員を対象とした研修等において、本区について学ぶ機会の充実を図る等、本区の歴史継承に努めていく。

結の下、取組むことが大事では。  
**区長** ①(ア)報道機関等に今回の問題が豊洲地域全体に及ぶものではないことを明示して情報提供している。(イ)必要な対応を都に求めていく。(ウ)引き続き強く要望していく。(エ)全面開園には都の安全宣言が必要であるため、市場問題に関する都の動向を注視しつつ、都に働きかけていく。(オ)都知事の早期の判断や区との約束事項の確実な履行を求めていく。(カ)自治紛争調停申請を行う場合、合理的な勧告案の受諾を前提とすること等を確認してきた。(キ)指摘のとおりである。

を受ける機会を保障することは自治体の責務である。④幼稚園に通えないこどもへ、教育を提供できるため大きな効果がある。  
**質問** 福祉について問う。  
 ①地域包括支援センターの(ア)21か所体制での運営状況は。(イ)課題は。(ウ)現場職員への支援は。  
 ②読み書きサービスの講習会に区職員が参加し、障害者や高齢者への対応の準備を進めるべき。  
 ③権利擁護について(ア)高齢者に対する取組みは。(イ)障害者の親亡き後の支援をどう進めるのか。  
**区長** ①(ア)順調である。(イ)業務の質の確保等が課題であり、区が後方支援を行うとともに、センター業務の評価制度導入を検討している。(ウ)必要に応じ区職員が直接相談者と接触する等、センター職員が孤立しないよう支援している。②検討していく。

③中央防波堤埋立地の帰属問題の早期解決に向け、自治紛争調停を申請する考えはあるか。  
**区長** ①議会と一体となって強く求めていく。②動向を注視する。③議会とも相談しつつ、議会と行政が一体となって取組む。  
**質問** 児童虐待対策を問う。  
 ①本区での虐待の状況はどうか。  
 ②都の一時保護の状況はどうか。  
 ③児童相談所や一時保護所の設置に関する本区の考えと課題は。  
**区長** ①通告件数は28年度で927件で、毎年増加しているが、早期発見・早期対応の観点からは一概に悪いことではないと認識している。②27年度に新たに一時保護された児童は1,997名で年々増加している。③ともにも開設する考えであるが、児童相談所については専門職の確保・育成が、一時保護所については広域調整が課題である。

状況は。(エ)教員による部活動の指導のない日の状況は。(オ)今後の部活動の指導に関して、区はどのように考えているか。  
 ②児童の収容対策について(ア)学区域を変更しても、変更先が受入れ困難となるのでは。(イ)校舎の高層化や、将来多目的に活用できる複合型施設の建築等による収容対策を積極的に行うべき。  
 ③学校トイレの洋式化について(ア)便器の数の基準は。(イ)便器の数に余裕はあるのか。(ウ)洋式化率は。(エ)学校の改築改修に合わせ洋式化すべきでは。  
**教育長** ①(ア)適正と考える。(イ)週休日等の4時間以上の指導では、国基準より千円高い4千円となる。(ウ)勤務時間は長時間となる傾向にある。部活動指導時間は、28年度の実績で、一日当たり3時間未満の運動部が85%以上である。(エ)運動部の場合、平均して週当たり2日である。(オ)教員の負担軽減がより一層図られるよう努める。②(ア)変更先の小学校の児童数推計も行い、収容できる見込みを確認している。(イ)長期計画等に基づく改築のタイミングで検討する。③(ア)旧文部省の基準では、男子は50名に1個以上、女子は20名に1個以上である。(イ)不足しているとは認識していない。(ウ)28年度末現在、小・中学校全体で66%であり、都の平均を上回っている。(エ)取組みを推進する。



関係機関と連携しつつ、大規模水害対策を進める必要がある【荒川水位表示塔】

**区長** ①両者は想定する自然条件等が異なるが、二種類のハザードマップの存在は、区民にわかりづらい状況を生むことが考えられるため、統合を検討する。②(ア)タイムラインは荒川下流河川事務所と調整して作成しており、今後、シミュレーションを重ね、精度を更に高める。(イ)河川の状態等の把握が容易になり、

**質問** 本区の重要課題を問う。  
 ①豊洲市場について(ア)風評被害に関する都の対応は。(イ)風評被害の防止のため、デジタル表示等による大気汚染の見える化や、豊洲地域以外の住民も対象とする見学会の開催を都に求めるべき。(ウ)地下鉄8号線の整備を求めることも大事では。(エ)豊洲ぐり公園の早期開園を求めているべき。(オ)今後も都に要望を続け移転問題を早期に解決すべき。  
 ②中央防波堤埋立地の帰属問題について(ア)大田区との協議状況は。(イ)行政と議会との更なる団

問題が豊洲地域全体に及ぶものではないことを明示して情報提供している。(イ)必要な対応を都に求めていく。(ウ)引き続き強く要望していく。(エ)全面開園には都の安全宣言が必要であるため、市場問題に関する都の動向を注視しつつ、都に働きかけていく。(オ)都知事の早期の判断や区との約束事項の確実な履行を求めていく。(カ)自治紛争調停申請を行う場合、合理的な勧告案の受諾を前提とすること等を確認してきた。(キ)指摘のとおりである。

を保障することは自治体の責務である。④幼稚園に通えないこどもへ、教育を提供できるため大きな効果がある。  
**質問** 福祉について問う。  
 ①地域包括支援センターの(ア)21か所体制での運営状況は。(イ)課題は。(ウ)現場職員への支援は。  
 ②読み書きサービスの講習会に区職員が参加し、障害者や高齢者への対応の準備を進めるべき。  
 ③権利擁護について(ア)高齢者に対する取組みは。(イ)障害者の親亡き後の支援をどう進めるのか。  
**区長** ①(ア)順調である。(イ)業務の質の確保等が課題であり、区が後方支援を行うとともに、センター業務の評価制度導入を検討している。(ウ)必要に応じ区職員が直接相談者と接触する等、センター職員が孤立しないよう支援している。②検討していく。

③中央防波堤埋立地の帰属問題の早期解決に向け、自治紛争調停を申請する考えはあるか。  
**区長** ①議会と一体となって強く求めていく。②動向を注視する。③議会とも相談しつつ、議会と行政が一体となって取組む。  
**質問** 児童虐待対策を問う。  
 ①本区での虐待の状況はどうか。  
 ②都の一時保護の状況はどうか。  
 ③児童相談所や一時保護所の設置に関する本区の考えと課題は。  
**区長** ①通告件数は28年度で927件で、毎年増加しているが、早期発見・早期対応の観点からは一概に悪いことではないと認識している。②27年度に新たに一時保護された児童は1,997名で年々増加している。③ともにも開設する考えであるが、児童相談所については専門職の確保・育成が、一時保護所については広域調整が課題である。

状況は。(エ)教員による部活動の指導のない日の状況は。(オ)今後の部活動の指導に関して、区はどのように考えているか。  
 ②児童の収容対策について(ア)学区域を変更しても、変更先が受入れ困難となるのでは。(イ)校舎の高層化や、将来多目的に活用できる複合型施設の建築等による収容対策を積極的に行うべき。  
 ③学校トイレの洋式化について(ア)便器の数の基準は。(イ)便器の数に余裕はあるのか。(ウ)洋式化率は。(エ)学校の改築改修に合わせ洋式化すべきでは。  
**教育長** ①(ア)適正と考える。(イ)週休日等の4時間以上の指導では、国基準より千円高い4千円となる。(ウ)勤務時間は長時間となる傾向にある。部活動指導時間は、28年度の実績で、一日当たり3時間未満の運動部が85%以上である。(エ)運動部の場合、平均して週当たり2日である。(オ)教員の負担軽減がより一層図られるよう努める。②(ア)変更先の小学校の児童数推計も行い、収容できる見込みを確認している。(イ)長期計画等に基づく改築のタイミングで検討する。③(ア)旧文部省の基準では、男子は50名に1個以上、女子は20名に1個以上である。(イ)不足しているとは認識していない。(ウ)28年度末現在、小・中学校全体で66%であり、都の平均を上回っている。(エ)取組みを推進する。





### 汚染土壌の無害化が達成 できない以上、豊洲市場への 移転受入れは撤回すべき



①土壌汚染について「無害化  
できていない」旨の都知事発言  
への見解は。(イ)地上部分も危険  
では。(ウ)「汚染を残して卸売市  
場用地にする想定はない」旨の  
農水大臣答弁への見解は。(エ)汚  
染土壌の無害化ができない以上、  
移転受入れは白紙撤回すべき。  
②築地市場の再整備を求めよ。



築地市場の再整備を求めよ  
【豊洲市場】

**政策経営部長** ①(ア)都の動向等  
を注視する。(イ)地下の空気中の  
濃度が現状以下で維持されれば  
問題ないとされており、将来的  
なリスクには対策が示される予  
定のため、動向を注視する。(ウ)  
意見する立場にない。(エ)検証作  
業の評価が出ていない中で求め  
る考えはない。②考えはない。  
**質問** 区の「行革」を問う。  
①男女共同参画推進センターの  
相談事業の業務委託について(ア)

どう検討してきたのか。(イ)人員  
体制の拡充を。(ウ)相談員が関係  
機関等と直接相談できず対応が  
遅れるのでは。(エ)委託の撤回を。  
②道路事務所等の直営は必要で  
あり、技能系職員の新規採用を。  
③定員適正化計画を見直すべき。  
**区長** ①(ア)相談体制の充実が課  
題と判断し業務委託を計画した。  
(イ)委託により人員体制が充実す  
る。(ウ)委託でも円滑に対応でき  
る。(エ)計画に基づき相談業務を  
充実する。②退職不補充を見直  
す考えはない。③考えていない。

**質問** 仙台堀川公園の再整備  
について問う。

①「区民の森」を継承すべき。  
②樹木の大量伐採、水路の暗渠  
化、公園面積削減をやめるべき。  
③無電柱化に伴う道路拡幅はや  
め、地上機器は道路外に設置を。  
④意見交換会について(ア)道路問  
題もテーマとすべき。(イ)広く区  
民の声を反映させた整備案を。  
**区長** ①必要な改良を重ね、受  
け継いでいく。②道路拡幅のため  
水路を整備し高木の伐採は最小  
限とする。③考えはない。④(ア)  
自転車と歩行者の分離は「安全  
と安心」のテーマの中で検討す  
る。(イ)意見を丁寧聞いていく。

**質問** 平和と憲法問題を問う。

①憲法9条について(ア)首相の改  
憲に関する発言は憲法尊重擁護  
義務違反では。(イ)自衛隊を明記  
すれば、9条2項が空文化し、  
海外での武力行使が無制限に可  
能となるが、見解は。(ウ)日本の  
防衛とは関係なく、自衛隊員を  
海外の戦場に送ってもよいのか  
(エ)国民の大多数が憲法9条の改

憲に反対であるが、見解は。  
②憲法9条を尊重、擁護する立  
場を区民に明確に示すべき。  
**総務部長** ①(ア)憲法改正の検討  
主張を一概に禁止するものでは  
ない。(イ)議論を注視する。(ウ)憲  
法に許容される範囲内と理解し  
ている。(エ)政府等の動向を見守  
る。②世論の動向等を注視する。

### タブレットの活用

区議会からのお知らせ



会議資料はタブレット端末の画面上に表示  
【タブレット端末の活用の様子】

江東区議会では、タブレット  
端末を活用し、議会のペーパー  
レス化を進めています。  
これまでも、本会議等でタブ  
レット端末を活用してしました  
が、今定例会から各常任・特別  
委員会にも活用を拡大しました。  
現在は、原則として、端末上  
の資料と、紙の資料とを併用し  
ていますが、徐々に紙資料を減  
らしていきます。  
今後も、より一層の紙資料削  
減と、端末の活用についての検  
討を進め、更なる議会改革の推  
進に取組んでいきます。

### 地域包括ケアシステムを 構築して地域づくりを 推進すべき



①長寿サポートセンターについ  
て(ア)地域づくりの今後の展開は。  
(イ)認知度の向上や区民との信頼  
関係の構築に向けた取組みは。  
②在宅医療について(ア)患者家族  
への理解促進と相談体制を整え  
るべき。(イ)医療・介護の専門職  
同士の連携に向けた取組みは。  
③栄養と口腔機能改善に向けた  
専門職による訪問指導の実施を。  
**区長** ①(ア)地域の生活課題等を  
住民とともに考える機会を持つ  
(イ)リーフレットの配架や地域住  
民との接触機会の確保を行う。  
②(ア)区民学習会等で周知する。  
(イ)多職種研修等を実施し連携強  
化に取組んでいる。③検討する。

**質問** 安心できる住環境づくり  
について問う。

①空き家対策について(ア)空き家  
実態調査の結果は。(イ)老朽家屋  
に対する今後の取組みは。  
②住宅セーフティネットについ  
て(ア)住宅確保要配慮者に対する  
取組みは。(イ)国の新制度に空き  
家が登録されるよう取組むべき。  
(ウ)地域の問題解決のため、居住  
支援協議会には町会やNPO法  
人等の代表も加えて討議すべき。  
**都市整備部長** ①(ア)390戸が  
空き家、2戸が老朽家屋であっ

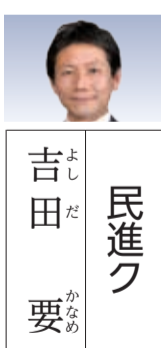
た。(イ)建物の維持保全を指導し  
助成制度の活用を周知する。②  
(ア)民間賃貸住宅のあっせん事業  
の対象者を拡大する。(イ)国等の  
動向を注視し対応を検討する。  
(ウ)協議会の意見を聞き検討する。  
**質問** 自転車安全快適に利用  
できるまち・江東について問う。  
①自転車通行空間の整備にあつ  
ては国等との連携が重要では。  
②大人への意識付けとして幼児  
の視野体験メガネ「チャイルド  
ビジョン」を活用してはどうか。  
③買い物等による短時間駐車でも  
利用しやすい駐車場の整備を。  
④省スペースで収容率の高い機  
械式自転車駐車を導入しては。



利用しやすい自転車駐車場の整備を  
【南砂二丁目自転車駐車場】

**土木部長** ①関係機関で組織す  
る計画調整会議で連携を図る。  
②効果が見込めるため検討する。  
③民営自転車駐車場補助事業を  
開始し、駐輪場所の確保に努め  
る。④導入を検討している。

### 待機児童解消に向け、 保育の「量」と「質」の 確保を



①マッチングサポート事業につ  
いて(ア)物件の設定条件が厳しい  
のではないかと。(イ)不動産情報に  
対する区の協力体制はどうか。  
②認可園での保育士一斉退職問  
題について(ア)区としてどのよう  
に捉えているか。(イ)区議会厚生  
委員会に報告すべきではないか。  
**こども未来部長** ①(ア)提供のあ  
った条件の中で事業者が調整を  
依頼する。(イ)スピード感を持つ  
て保育所整備へとつなげる。②  
(ア)子どもの最善の利益を考慮し  
た生活の場になっていない状態  
と考える。(イ)状況を見極め、時  
期を逃がさず報告に努める。

**質問** 総合事業と在宅医療につ  
いて問う。

①総合事業の今後の展開は。  
②通所型サービスBについて(ア)  
今後の拡充戦略は。(イ)ラジオ体  
操の活動に茶話会等を加え、サ  
ービスB事業として実施しては。  
③認知症患者の在宅医療体制に  
ついて(ア)認知症医療体制の現状  
は。(イ)認知症専門医がWEBカ  
メラを活用した遠隔診療を行え  
る環境の整備が必要ではないか。  
**福祉部長** ①多様なサービスを  
多様な主体で提供できる体制づ  
くり等を進める。②(ア)各地域の

団体等に本事業への参画を促す。  
(イ)課題も多く難しいが、良い効  
果が得られると考える。③(ア)サ  
ポート医が発症初期からの相談  
に応じ、必要に応じて専門医療  
機関への紹介を行っている。(イ)  
国の検討状況等を注視していく。



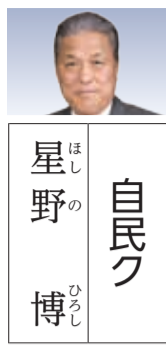
通所型サービスB事業の拡充を  
【ラジオ体操風景】

**質問** 定員適正化について問う。  
①現在の仕事量と定員適正化計  
画をどのように考えているか。  
②職員の精神疾患の実態と職場  
復帰制度について(ア)サービス残  
業の実態は。(イ)休職者等の欠員  
補充体制は。(ウ)休職者の職場復  
帰制度とフォロワー体制はどうか。  
**区長** ①行政需要の増大が見込  
まれるが計画目標値を上回らな  
いこととしている。②(ア)無いと  
認識する。(イ)必要に応じて非常  
勤職員等を配置する。(ウ)産業医  
等による面談等を実施し、無理  
なく職場復帰できるよう丁寧な  
フォロワー体制をとっている。





誰もが納得できる  
新たな憲法の制定を  
期待する



【質問】憲法改正と平和を問う。

①誰もが納得できる新憲法の制定を安倍首相に期待しているが、憲法改正に対する区長の考えは、総務部長 ①今後の議論の深まりや政府の動向を注視していく。

【質問】教育勅語について問う。

①道徳教育の教材としての活用について、憲法や教育基本法に反しない形で教育勅語を用いることまでは否定しないとの政府答弁が報道されたが、区では教育勅語を道徳教育の教材として活用する可能性はあるのか。

②私立学校での教育勅語の活用に対する教育委員会の見解は、教育委員会次長 ①道徳の授業は国等の資料や区で購入する副読本を活用して学習指導要領に基づいて計画的に進めているため教育勅語の使用の計画はない。

③私立の学校や幼稚園にはそれぞれに建学の精神があるため、見解を述べる立場にはない。

【質問】区内の桜の名所における工事について問う。

①仙台堀川公園の改修工事では、桜の伐採を伴う工事に反対する運動が起きたが、今後、桜の名所で工事を実施する場合、区はどのような姿勢で臨むのか。

土木部長 ①桜の状態を十分調査し、樹勢にふさわしい処置を

施すとともに、地元の意見に配慮して工事を進めていく。



植樹後、約40年が過ぎた桜【仙台堀川公園】

【質問】カジノ合法化と公営ギャンブルについて問う。

①時代も変わり、娯楽が多様化している中、特別区競馬組合はその役割を終えたと考えるが、今後とも存続する意義はあるのか。

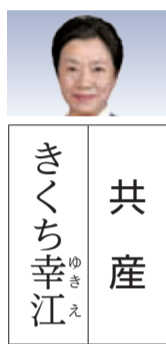
②政府が国会に提出を予定しているIR実施法案は、ギャンブル依存症や治安悪化、教育への悪影響など弊害が大きいと考え

るが、いわゆるカジノ合法化法案に対する区の見解はどうか。

区長 ①区にとって大きな財政効果があるとともに、災害復興支援などにも寄与しており、特別区の公共サービスの一つとして、その存在意義は大きいと認識している。

②今後想定される諸問題への対策を盛り込むべく策定されるIR実施法案をめぐる国会での審議の状況を見守る。

区は待機児童ゼロに向けて  
土地の確保、保育士の確保に  
本腰を入れて取り組むべき



【質問】保育問題について問う。

①認可保育所の整備目標を入所希望者数に引き上げるべき。

②土地の確保等を強化し待機児童ゼロに本腰を入れた取り組みを。

③これ以上の保育の規制緩和を行わないよう国に求めるべき。

④保育の質の確保のため(ア)人件費比率を補助金支給の要件にす

べき。(イ)抜き打ち検査の実施を。

⑤民営化はやめ、公立園を保育事業の基本に据えるべきでは。



公立園を保育事業の基本に据えるべき【保育園風景】

【質問】国民健康保険制度を問う。

①制度の広域化について、保険料の試算結果を含め情報公開を。②保険料について(ア)一般財源の繰り入れを。(イ)多子世帯等に対する負担軽減策を実施すべき。

③保険料徴収にあたっては、生活と経営を継続できる相談支援体制に徹するべきではないか。

④国庫負担を引き上げるべき。

⑤都に求めるとともに区報等で情報提供する。

②(ア)都と調整を図り、適切に対応する。(イ)国に対して財政措置を要望している。

③今後も公平かつ適切な運営に努める。

④全

【質問】障害者施策について問う。

①障害者総合支援法の介護保険優先の原則の見直しを国に求めるとともに問題なくサービス利用ができるよう支援すべきでは。

②障害児の利用者負担について、国に制度改正を求めるとともに利用料補助制度を創設すべき。

③塩浜福祉園の民営化について(ア)公立園だからこそ安定運営ができるのでは。(イ)家族会との信頼関係の上で運営を検討すべき。

④医療的ケアを必要とする民間施設に対し補助金を支給すべき。

区長 ①考えていない。

②考え

ていない。

③(ア)指定管理者制度導入により更なるサービス向上が図れると認識する。(イ)話し合

いを継続する。

④考えはない。

【質問】児童相談所の区移管について問う。

①専門職員の育成・確保を。

②移管の進め方について(ア)具体的な計画は。(イ)協議体の設置は

できるのでは。

【質問】児童相談所の区移管について問う。

①発生抑制のため、関係各機関と連携し、活動を続ける。

情報公開の推進と、  
公文書の適正な管理のため、  
公文書管理を条例化すべき



【質問】公文書管理について問う。

①公文書あるいは文書の管理の必要性について、区の認識は。

②管理と情報公開が不十分では

③公文書管理の条例化を。

④公文書館機能等を整備すべき

総務部長 ①開かれた区政を進める上で不可欠である。

②規定の整備を含め、研究する。

③今

後の進めるべき課題と認識している。

④機能の構築に努める。

【質問】児童相談所の区移管について問う。

①専門職員の育成・確保を。

②移管の進め方について(ア)具体的な計画は。(イ)協議体の設置は

できるのでは。

【質問】児童相談所の区移管について問う。

①発生抑制のため、関係各機関と連携し、活動を続ける。

②(ア)負担の平準化を目指すものである。(イ)強いリーダーシップを果たしていく。

③検討する。

【質問】介護予防・日常生活支援総合事業と「地域共生社会の実現」について問う。

①事業開始1年目の課題は。

②ケアプラン状況の区の認識は。

③住民主体のサービスBについて(ア)参画を妨げているものは。

(イ)試行事業で目指すものは。

④第7期計画で地域共生社会の実現に向けた方向性を示すべき



地域包括ケアの推進を【地域包括ケア全体会議】

福祉部長 ①住民主体の支援の整備等である。

②総合事業の検証の中で、改善の方策を検討する。

③(ア)人材等を持たないことが課題である。(イ)より多くの地域での要支援者の通いの場の確保を目指す。

④まずは高齢者分野で道筋を示す。

提出した意見書  
(要旨)

障害者による文化芸術活動の推進を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働・文部科学大臣あて) 障害者の文化芸術活動は、障害者の社会参加の促進等の観点からみても大きな意義がある。

一方、障害者が文化芸術活動に取り組むための環境については、現在のところ、十分に整っておらず、制作環境の整備や作品の発表機会の確保、販売の支援などが求められている。

よって、障害者による文化芸術活動の推進に関する法律を早期成立するとともに、障害者の文化芸術活動を推進する取組みを早急に実施するよう求める。

無料公衆無線LAN(Wi-Fi) 環境の整備促進を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・総務・国土交通大臣あて) Wi-Fi環境の整備促進は、訪日外国人旅行者の利便性向上に加え、インバウンドの更なる増加に貢献するため、より一層取組みを推進する必要がある。

次の項目について要望する。

①鉄道・バス等の公共交通機関やホテル・旅館等の宿泊施設などの民間施設に対するWi-Fi整備支援を一層拡充すること。

②日本遺産・国立公園等の観光拠点や観光案内所におけるWi-Fi環境の整備を一層促進し、観光地の機能向上や利便性向上を図ること。

(6面に続く)





### 内部河川を積極的に活用し、江東区の防災力強化に取組むべき



**民進ク**  
鬼頭 たつや

**質問** 水運を活かした防災力の向上について問う。

①本区では水運を災害対策上どのように位置付けているのか。  
②「災害時における水上ルートの確保に向けた検討会」では具体的に何を検討しているのか。  
③災害時の船舶の調達は可能か。  
④新砂にある緊急用船着場について(ア)災害時の活用方法は。(イ)荒川下流河川事務所との連携は。  
**区長** ①緊急輸送ネットワーク等である。②発災時の施設利用の手続き等を検討している。③可能である。④(ア)今後検討する。(イ)荒川下流防災施設運用協議会で、活用について検討している。

**質問** 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた観光施策の推進を問う。  
①江東区観光推進プラン(後期)について(ア)観光ボランティアガイドの育成等に対する取組み状況は。(イ)今後の課題は何か。  
②外国人への対応について(ア)本区での対応は。(イ)公共サインの多言語化への取組み状況は。  
③商業振興について(ア)商店街や商店での外国人対応の現状は。  
④課題は。(ウ)今後の取組みは。  
**地域振興部長** ①(ア)養成講座の開設やフォローアップ研修を行っている。(イ)ガイドの高齢化や

人数不足である。②(ア)観光案内冊子の多言語化や外国語のボランティア講座の開設を行っている。(イ)ガイドライン等の策定を進めている。③(ア)店舗の多言語化経費の補助を行っている。(イ)案内表示等の環境整備や店舗での確実な応対である。(ウ)更なる地域商業の活性化を推進する。

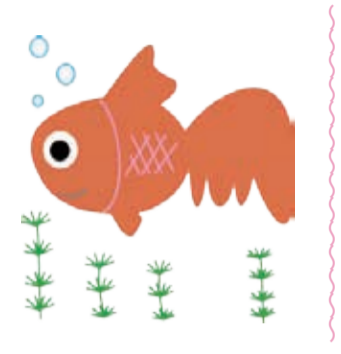
**質問** 木育に対する取り組みと木材を活用した公共施設整備について問う。

①木育に対する本区の取組みは。  
②小学校における木育の推進は。  
③今後改築される学校施設には木構造が推進されるのか。  
④地域文化センターの整備においても、木材を多く利用すべき。



木育に対する先進的な取組みを【木のぬくもりに触れるこどもたち】

**教育委員会次長** ①間伐材で作った積み木を保育園などに配付している。②各校の実態に応じて、学習を深めている。③検討課題とする。④検討する。



### 高齢者のなんでも相談所 長寿サポートセンター体制の充実を求める



**共産**  
山本 真

**質問** 教育について問う。

①学習指導要領の改訂について(ア)上から押し付けるやり方は個人の尊厳に反するものではないか。(イ)教師の自主性を尊重すべき。  
②教育勅語は肯定的に扱うべきでないと考えるが、見解は。  
③就学援助入学金準備金について(ア)前倒し支給すべき。(イ)準要保護者の水準を引き上げるべき。  
**教育委員会次長** ①(ア)反するものではない。(イ)改訂は教師の主体的な授業改善につながる。②憲法等に反しない形で用いることは否定されない。③(ア)先行事例を調査する。(イ)考えはない。

**質問** 介護について問う。  
①介護保険制度について、改善の中止と、国庫負担割合の引上げを、国に求めるべきでは。  
②総合事業について(ア)報酬単価が低く、事業者負担が重いとの声に対する見解は。(イ)来年度以降も現行相当サービスの継続を。  
③長寿サポートセンターについて(ア)東陽一・二丁目にも設置すべき。(イ)必要な人員の配置を。  
④特別養護老人ホームについて(ア)31年度の設計に向け、早期に計画を具体化し公表すべき。(イ)今後、更に整備を進めるべき。  
**福祉部長** ①考えはない。②(ア)総合事業の検証材料の一つと捉

えている。(イ)適切な時期に判断する。③(ア)考えはない。(イ)引き続き適切な人員体制を確保する。④(イ)具体化に向け、検討している。(イ)新たな施設整備を進める。



特別養護老人ホームの更なる整備を【特別養護老人ホーム】

**質問** 中小企業支援を問う。

①商店街支援について(ア)空き店舗活用支援事業の対象の拡大。(イ)装飾灯の電気代を全額補助すべき。(ウ)生鮮三品小売店支援事業の対象業種を拡大すべき。  
②建築業者の支援について(ア)賃金実態調査を実施すべき。(イ)法定福利費の別枠明示の指導は、国の指針に沿って行うべき。(ウ)一人親方の社会保険等未加入対策として国の指針を周知すべき。  
③公契約条例を制定すべき。

**区長** ①(ア)考えはない。(イ)考えはない。(ウ)検討課題とする。②(ア)考えはない。(イ)今後も指導を徹底する。(ウ)受注者への周知徹底を図る。③考えていない。



### 待機児童ゼロを目指し 施設不足の解消に 積極的に取組むべき



**自民ク**  
中嶋 雅樹

**質問** 待機児童対策を問う。

①2020年度までに待機児童をゼロとする政府の新たな目標について、区の見解は。  
②本区の新たな対策の在り方について(ア)見通しと方向性は。(イ)保育施設が確保された際は、どのような基準で運営事業者を選定するのか、区の見解は。  
**こども未来部長** ①評価すべきだが、容易ではない。②(ア)緊急対策本部を設置し、マッチングサポート事業等、様々な対策について検討を行っている。(イ)施設の安全性を確認する等、事業者が安全で健やかな保育環境を整備できるか審査を行っている。

**質問** 本区のまちづくりを問う。  
①本区への中央防波堤埋立地の帰属後のまちづくりの方向性は。  
②交通対策と観光について(ア)都バス急行05路線の充実を図るべき。(イ)観光を目的としたコミュニティバスの導入を検討しては。  
(ウ)民間旅行業者の定期観光バスルートの誘致や内部河川を利用した観光目的での舟運の活用等の取組みについて、見解は。  
**区長** ①東京湾の玄関口にふさわしいまちづくりを目指していく。(イ)都バスとの路線重複の課題があるため、慎重に対応す

べきと考える。(ウ)観光バスの誘致については駐車スペース確保の課題に対する有効策を研究し、舟運の活用については観光振興策の一つとして今後検討する。

**質問** 郷土愛の醸成を問う。

①更なる地域交流について(ア)区民が一体となって交流できる方を創造すべき。(イ)区内全町会参加の「大盆踊り大会」等、区民が一つの目的で集まるイベントを開催することにより、郷土愛が育まれ、区の発展に寄与すると考えるが、区の見解は。  
②コンペの実施等区民参加による区歌の制作を行ってはどうか。



区内全町会参加の大盆踊り大会の開催を【江東区民まつり亀戸地区夏まつり大会】

**地域振興部長** ①(ア)江東区民まつり中央まつりを毎年木場公園で開催しており、新旧住民が分け隔てなく交流できる一大イベントとなっている。(イ)郷土愛を育む貴重な提案であると考えられる。②手法等について、検討する。



### 提出した意見書 (要旨)

主権者教育の充実と投票機会の拡充を求める意見書  
(衆・参議院議長、内閣総理・総務・文部科学大臣あて)  
18歳選挙権の実現は、若年層の社会参加、政治参加の推進、民主主義の更なる発展につながるが、大いに期待される。

平成28年の参議院議員選挙においては、18歳の投票率は比較的高い結果となった。この結果を一過性のものとしないうちに、国は主権者教育を初等中等教育段階から充実させる必要がある。加えて、国は、投票機会の拡充に向け、投票しやすい環境整備に引き続き取り組むべきである。よって、主権者教育の充実と投票機会の拡充を強く求める。  
**障害者総合支援法に関する意見書**  
(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣あて)  
昨年、障害者総合支援法が改正されたが、65歳を迎えた障害者が介護保険への移行を迫られる「介護優先原則」が残されたことに対し、改善を求める声が強まっている。障害者自立支援法違憲訴訟をめぐる、障害者と国との「和解」した「基本合意」とともに、障害者権利条約を土台にした「骨格提言」に基づいて法改正していくことを国は障害者に約束してきた経緯がある。よって、骨格提言に沿って、障害者が安心して利用できる制度とするよう強く求める。



保育士の確保とともに  
保育施設での事故防止等  
保育の質の向上を



公明  
高村きよみ

【質問】保育について問う。

①待機児童対策について(ア)待機児童数が増加したが見解は。(イ)今後、どのように対応するのか  
②保育士の確保について(ア)処遇改善の状況をどう把握しているのか。(イ)就職フェアの実績は。  
(ウ)今後の就職フェアでの工夫は。  
③施設での事故防止の取組みは。  
区長 ①(ア)保育需要の高まりが要因である。(イ)0から2歳児の待機児童解消策を検討する。②(ア)賃金改善実績報告書の提出等を事業者が義務付けている。(イ)14人の就職が決定した。(ウ)より多くの就職決定に向け前回の結果検証と事業者との連携を行う。  
③巡回訪問等により事故防止と保育の質の向上に努めている。

【質問】教育について問う。

①特別支援教室について(ア)理解促進の方法は。(イ)巡回指導の状況は。(ウ)巡回指導教員、担任及び保護者の連携に向けた課題は。  
(エ)中学校への導入方針は。(オ)個別指導計画等の作成状況は。  
②発達障害等がある児童の担任の負担をどう軽減しているのか。  
③学校給食の無償化が必要では。  
教育委員会次長 ①(ア)広報紙等を活用し、保護者等の理解を促進している。(イ)時間割等の工夫により指導の充実を図っている。



地域振興部長 ①必要に応じ、住民組織の設立を促し、その際は、これまでのノウハウ等を生かす。②持続可能な事業を採択し、協働事業の充実を図る。③効果的であり支援していく。



協働の継続・発展を  
【協働提案制度の採択事業(こうとう子育てメッセ)】

(ウ)三者面談の時間の確保等である。(エ)31年度から順次導入する。  
(オ)個別指導計画は全ての学校で作成しおり、今後、個別の教育支援計画を発達障害の児童・生徒に対しても作成する。②適切な助言や人的支援等を行っている。③国等の動向を注視する。

【質問】協働による地域コミュニティの活性化について問う。

①まちづくり協議会の取組みをどのように拡大していくのか。  
②区民との協働の継続・発展が大事であるが、協働事業提案制度のあり方についての見解は。  
③市民団体と町会・自治会との相互協力の仕組みづくりを。

世界ともだちプロジェクトを  
推進するため、学校に  
担当国の国旗を贈呈しては



自民ク  
佐藤信夫

【質問】危機管理について問う。

①世界情勢についての分析は。  
②緊急時の情報発信体制は。  
③防災訓練や消防団操法大会等における事故防止の取組みは。



有事の際は、様々な方法で情報発信する  
【行政防災無線】

総務部長 ①十分な情報収集を行い、危機管理等について万全な体制で臨む。②様々な媒体を連携させ、情報発信する。③本人による安全管理の注意喚起や、誘導員の配置などに取組む。

【質問】環境対策について問う。

①環境フェアで、北極圏の環境等に関する映像を展示しては。  
②鉄道事業者等に対して、ソーラーパネルの設置を促しては。  
③新国立競技場の聖火台へのバイオマス・エネルギーの活用について、国や都へ要請すべき。  
区長 ①検討する。②設置予定があるため、動向を注視する。③これまでも環境への配慮を要

望しており、今後も働きかける。  
【質問】世界ともだちプロジェクトとモラル・マナー再教育の推進を問う。  
①世界ともだちプロジェクトについて(ア)各校へ担当する国々の国旗を贈呈しては。(イ)特産物等を自由研究として取扱うとともに、こどもたちの取組みを発表する場を確保してはどうか。  
②モラルとマナーの再教育を。教育委員会次長 ①(ア)整備方法も含め準備を進める。(イ)担当国を自由研究で扱う等の工夫をしており、今年度は取組みの充実を図るとともに、学習の成果を発表する場として活用できるような全ての小中学校のホームページをリニューアルする。②おもてなしマナー教室を実施している学校もあり、今後もモラルとマナーの向上に取組んでいく。

【質問】東京都議会議員選挙について問う。

①投票率の向上を、本区の長期計画の目標に掲げてはどうか。  
②選挙公報を6月26日から一斉に配布できるようにするべき。  
③積極的な啓発活動の展開を。選挙局長 ①今後の課題とする。②事業者と調整し、26日から配布する体制が整った。③武蔵野大学の学生も街頭啓発に参加する予定であり、積極的に取組む



皆さまからの請願・陳情



【請願・陳情の提出方法】  
区議会は、区政に対する皆さまの要望を「請願」や「陳情」として、いつでも受け付けています。  
◎請願を出すとき  
区議会議員の紹介が必要です。  
(紹介議員の署名が必要です。)  
◎陳情を出すとき  
区議会議員の紹介は必要ありません。  
区議会における審議等の扱いは、請願と同様です。  
◎書き方について  
「提出年月日」提出する年月日をご記入ください。  
「件名」おおむね70字以内でご記入ください。  
「提出者」住所、氏名、電話番号をご記入ください。  
「趣旨」要点を簡条書きで簡潔にご記入ください。  
「理由」提出に至った経過や内容等を簡潔にご記入ください。  
◎提出及び問い合わせ先  
〒135-8383 江東区東陽四丁目11-28  
区議会事務局議事係  
電話(3647)3547 FAX(3647)0430  
※書き方の例等については、区議会ホームページに掲載しています。  
【アドレス】  
<http://www.city.koto.lg.jp/kugikai/>

付託委員会	請願・陳情件名
取下承認となったもの	
企画総務委員会	朝鮮民主主義人民共和国への非難激化を見据えた在日朝鮮人の人権擁護の強化を求める陳情
企画総務委員会	障がい表記へ改めることを求める陳情
厚生委員会	消防吏員に労働基本権である団結権を与えることを求める陳情
厚生委員会	江東区障害者福祉センターでの成人機能訓練に関する陳情
建設委員会	松島橋公衆トイレ撤去に関する陳情
建設委員会	仙台堀川公園整備計画についての陳情
建設委員会	仙台堀川公園整備計画見直し案の区民説明に関する陳情
文教委員会	小学校における「組体操」の安全性を調査し、その是非を検討することを求める陳情
医療・介護保険制度特別委員会	長寿サポート亀戸北に関する陳情
医療・介護保険制度特別委員会	長寿サポート東陽南に関する陳情
初日の本会議で付託され継続審議となったもの	
企画総務委員会	国政・地方選挙における供託金制度の見直しを求める意見書の提出についての陳情
区民環境委員会	江東区のスポーツ振興の充実を求める陳情
厚生委員会	江東区の区立保育園民間委託を進めないで保育の向上を求める陳情
厚生委員会	野村不動産株式会社新築マンション敷地内に計画されている認可保育園に園庭の設置を求める陳情
建設委員会	松島橋公衆トイレ撤去に関する陳情
建設委員会	仙台堀川公園整備計画の意見交換会及び幹事会についての陳情
建設委員会	越中島における野村不動産マンション建設に伴う区道3120号線の安全通行に関する陳情
建設委員会	「江東区都市景観条例」に基づく景観形成基準に不適合のマンション建設に関する陳情
文教委員会	こどもが伸び伸び、保護者が安心できるように、江東きつずクラブ、学童保育の改善を求める陳情
清掃港湾・臨海部対策特別委員会	豊洲への市場移転中止に関する陳情
医療・介護保険制度特別委員会	低所得世帯の国民健康保険料軽減を行い、「国民皆保険制度」にふさわしい国民健康保険制度とするための陳情
医療・介護保険制度特別委員会	長寿サポートセンターに関する陳情



区の魅力を発信するブランドコンセプト

SPORTS & SUPPORTS KOTO City in TOKYO  
スポーツと人情が熱いまち 江東区



# 議案の審議結果

会派別所属議員 ※括弧内は会派等の名称、会派内50音順。議長（自民ク）は表決に加わりません。		平成29年7月6日現在
自民ク（江東区議会自由民主党・無所属クラブ）	14名	榎本雄一（議長）、おおやね匠、川北直人、鉦先美彦、佐藤信夫、重松佳幸、豊島成彦、中嶋雅樹、にしがき誠、星野 博、堀川幸志、山本香代子、米沢和裕、若林しげる
公 明（江東区議会公明党）	8名	石川邦夫、磯野繁夫、河野清史、佐竹としこ、関根友子、高村きよみ、高村直樹、矢次浩二
民進ク（民進党・無所属クラブ）	9名	板津道也、鬼頭たつや、白岩忠夫、鈴木綾子、鈴木清人、徳永雅博、福馬恵美子、やしきだ綾香、吉田 要
共 産（日本共産党江東区議団）	7名	赤羽目民雄、大嵩崎かおり、きくち幸江、正保幹雄、菅谷俊一、そえや良夫、山本 真
無所属	4名	市 民（江東区議会市民の声・江東） 中村まさ子 ネット（江東・生活者ネットワーク） 図師和美 維 新（日本維新の会 江東） 見山伸路 自由会（江東・自由を守る会） 三次ゆりか

## 第2回定例会で審議した議案一覧

(○賛成、×反対)

件 名	概 要	自民ク	公 明	民進ク	共 産	無所属				議決結果	
						市 民	ネッ ト	維 新	自由 会		
7月6日議決・区長提出議案											
平成29年度江東区一般会計補正予算（第1号）	8,700万円増額する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
包括外部監査契約の締結について	包括外部監査契約を締結する必要があるため、地方自治法第252条の36第1項の規定に基づき提案する。	○	○	○	×	×	○	○	○	○	可決
江東区東大島文化センター改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 4億1,007万6,000円 契約の相手方 奥井・Justice建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区東大島文化センター電気設備改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 2億1,973万3,560円 契約の相手方 TAK・城東建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区東大島文化センター空気調和設備改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 2億5,369万2,000円 契約の相手方 ライクス・忍建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区深川老人福祉センター改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 2億2,032万円 契約の相手方 丸三建設工業株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立川南小学校外1園校舎その他改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 7億4,952万円 契約の相手方 入沢・野村建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立川南小学校外1園校舎その他電気設備改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 1億4,382万3,600円 契約の相手方 新和・栄和建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立川南小学校外1園校舎その他機械設備改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 1億9,872万円 契約の相手方 中野・都市総合建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区深川北スポーツセンター機械設備改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 2億9,700万円 契約の相手方 大進・協和建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例	独自利用事務及び特定個人情報の利用範囲を拡充するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	×	×	○	○	○	○	可決
江東区行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例	区民の利便性の向上及び行政運営の効率化を図るため、法令の適用されない条例や規則に基づく、インターネットを利用したオンラインでの行政手続について共通的な事項を定める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員の育児休業等に関する法律第2条第1項ただし書の条例で定める特別の事情等について、規定を整備するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	雇用保険法の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区特別区税条例の一部を改正する条例	地方税法の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区保育費用徴収条例の一部を改正する条例	子ども・子育て支援法施行令の一部改正に伴い、多子世帯に対する保育料の負担軽減を図るため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立都市公園条例の一部を改正する条例	有料公園施設の追加をするため、条例の一部を改正する。	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
江東区立公衆便所条例の一部を改正する条例	公衆便所を追加するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区水上バスステーション条例の一部を改正する条例	水上バスステーションの追加をするため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立児童遊園条例の一部を改正する条例	児童遊園を追加するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区江東きッズクラブ条例及び江東区学童クラブ条例の一部を改正する条例	きッズクラブ事業の実施場所の拡充を図るため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
水防又は応急措置の業務に従事した者の損害補償に関する条例の一部を改正する条例	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
江東区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	東京都市計画地区計画の変更に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
中央防波堤内側埋立地及び中央防波堤外側埋立地における境界に関する争論の調停申請について	中央防波堤内側埋立地及び中央防波堤外側埋立地における本区と大田区との境界に関する争論について、地方自治法第251条の2第1項の規定による自治紛争処理委員の調停に付することを東京都知事に申請するため、本案を提出する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
7月6日議決・議員提出議案											
オリンピック・パラリンピック推進特別委員会の委員定数の変更について	本区特別委員会のより効率的な運営を図るため、委員定数の変更を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
医療・介護保険制度特別委員会の委員定数の変更について	本区特別委員会のより効率的な運営を図るため、委員定数の変更を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※ 議案等の審議結果は、区議会ホームページにも掲載しています。

**区議会広報委員会**

議長 榎本 雄一  
副議長 高村 直樹  
広報委員長 高村 佳幸  
広報委員 高松 幸樹  
          吉村 幸樹  
          山本 真

○本号は平成29年第2回定例会の模様を中心に編集いたしました。

**議員の辞職**

平成29年6月6日付で、高橋めぐみ議員（江東区議会自由民主党・無所属クラブ）及び細田勇議員（江東区議会公明党）から議員辞職の願い出があり、議長において同日付で辞職を許可しました。

これにより、当区議会は、現員数42名となりました。

**本会議の傍聴**

区政の重要事項を決定する本会議は、どなたでも傍聴できます。傍聴席入口は区役所5階の都市計画課横にあり、手続きは不要です。（定員105名）

また、初日・2日目の本会議では、議員による区政一般質問も行われます。

※手話通訳を希望される方は、本会議の7日前までに、区議会議務局までお申し込み下さい。



区議会だよりの発行予定 次回の発行は、12月を予定しています。